

## #-15 Cannot connect to license server system.

ライセンス管理システムが正常に起動していない可能性

次のようなエラーメッセージ出ます。

```
moe: Can't check out license 'moe 2020.09':  
Cannot connect to license server (-15)
```

このエラーメッセージは通常、ライセンスサービスアプリケーションがライセンスサーバーで正しく起動しなかった可能性があります。まずは、ライセンスサーバー上で MOE が実行できるかご確認ください。さらにライセンスサーバーで次のコマンドを実行して、ライセンスサービスアプリケーションのステータスを確認してください。

以下のコマンドでステータスを確認することができます。

```
$MOE/lm/bin/lmutil lmstat -a -c $MOE/license.dat
```

\$MOE は MOE のインストールフォルダです。実際のフォルダに合わせて入力してください。具体例として、WINDOWS コマンドプロンプトなら次のようにコマンドを実行します。

```
C:\ccg\moe\lm\bin\lmutil lmstat -a -c C:\ccg\moe\license.dat
```

たとえば下記のように表示されます。例は 6 トークンのライセンスの場合です。

```
Users of moe: (Total of 6 licenses issued; Total of 6 licenses in use)
```

```
"moe" v2019.09, vendor: chemcompd, expiry: 30-jul-2020  
floating license
```

```
user01 moe38 moe38 (v2019.0101) (MOE38/7788 103), start Thu 8/30 15:19, 3 licenses
```

```
user01 moe38 moe38 (v2019.0101) (MOE38/7788 204), start Thu 8/30 15:24, 3 licenses
```

user01 はユーザー名です。この例では 2 つ MOE が起動しています。

もしライセンスサービスが起動している場合は、クライアントがライセンスサーバーと通信できていない可能性があります。

まず、ライセンスサーバー上で以下のコマンドを実行し、IP アドレスをご確認ください。

```
C:\ccg\moe\lm\bin\lmutil lmhostid -internet
```

以下のような出力が表示されます。

```
-----  
lmutil - Copyright (c) 1989-2018 Flexera. All Rights Reserved.  
The FlexNet host ID of this machine is "INTERNET=192.168.100.19"  
-----
```

この場合、192.168.100.19 が IP アドレスに該当します。

次にクライアントマシンで、以下コマンドを実行して応答があるかご確認ください。

```
ping 192.168.100.19
```

通信ができていれば、以下のような出力になります。

```
-----  
192.168.100.19 に ping を送信しています 32 バイトのデータ:  
192.168.100.19 からの応答: バイト数 =32 時間 <1ms TTL=128  
192.168.100.19 からの応答: バイト数 =32 時間 <1ms TTL=128  
192.168.100.19 からの応答: バイト数 =32 時間 <1ms TTL=128  
192.168.100.19 からの応答: バイト数 =32 時間 <1ms TTL=128
```

192.168.100.19 の ping 統計:

```
   パケット数: 送信 = 4、受信 = 4、損失 = 0 (0% の損失)、  
ラウンド トリップの概算時間 (ミリ秒):  
   最小 = 0ms、最大 = 0ms、平均 = 0ms
```

通信ができていないと以下のような出力になります。

```
-----  
192.168.100.19 に ping を送信しています 32 バイトのデータ:  
要求がタイムアウトしました。  
要求がタイムアウトしました。  
-----
```

通信できている場合は、クライアント上のコマンドプロンプトで以下コマンドで MOE が起動するかどうかご確認ください。

```
C:\¥ccg¥moe¥bin¥moe -lic 7788@192.168.100.19
```

※7788 はライセンスファイルの SERVER 行の最後に記された 4 桁の数字です。

※192.168.100.19 にはライセンスサーバーの IP アドレスを指定してください。

3. クライアントがライセンスサーバーと通信できている場合は、通信で使用するポートが利用できていない可能性があります。

クライアントのコマンドプロンプトから以下コマンドを実行してポートが利用可能かご確認ください。

ftp

```
ftp> open 192.168.100.19 7788
```

```
ftp> open 192.168.100.19 7790
```

ポートが使用可能であれば、以下のようなメッセージが表示されます。

※Ctrl+C キーで接続を中止できます。

※7788 はライセンスファイルの SERVER 行の最後に記された 4 つの数字です。

※7790 はライセンスファイルの DAEMON 行の PORT=の後に記された 4 つの数字です。

```
-----  
ftp> open 192.168.100.19 7788
```

```
192.168.100.19 に接続しました。
```

```
ftp> open 192.168.100.19 7790
```

```
192.168.100.19 に接続しました。  
-----
```

ポートが利用可能でない場合は以下のようなメッセージが表示されます。

```
-----  
ftp> open 192.168.100.19 7788
```

```
> ftp: connect :接続がタイムアウトしました  
-----
```

この場合は、ライセンスサーバーのファイアウォールで 7788, 7790 ポートを使用した通信が許可されていない場合があります。

ファイアウォールの設定をご確認ください。

※Windows のファイアウォールの設定は以下のように行います。

コントロールパネル⇒Windows Defender ファイアウォール⇒Windows Defender ファイアウォールを介したアプリまたは機能を許可⇒設定の変更

⇒別のアプリの許可⇒参照 から C:\ccg\moe\bin-win64\chemcompd.exe と lmgrd.exe を追加してください。

※ウイルス対策ソフトをインストールされている場合には、そのソフトウェアでファイアウォールの設定をする必要がある場合があります。

その場合は、そのソフトウェアのサポートをご参照ください。